



発行所 磐城日日新聞社
社址 磐城小浜町新町51番
電話 小浜町 31356 番
編集長 高瀬芳郎
印刷所 小浜町新町51番

大名旅行ではない

重要港の確保に猛運動

今年度の港湾協議会は、来る十二日より名古屋市に於いて開催されるため、小名浜町としては甚間に流布されているように一たん小名浜港が地方港に格下げされるやうなことがあつては、発展途上にある大小浜市建設にも一大支障をきたすことは火を見るより明らかで、万難を排してもこの格下げは阻止せねばならないのであり、この際町民の意のあるところを、協議会に對し反映すると同時に猛運動を展開するため、水野町長始め町議員、漁業組合代表等一行二十数名は昨夜總會に出発のため出発した

職安所て補導生募集

定員次第切申込は早く

福島公共職業安定課に於ては左記の職安所に於て補導生を募集集中である
郡山職安補導所
中村
建築三〇名
△申込所

- 失吹
竹細工三〇名
二本松
木工三〇名
福島
洋裁五〇名
福島建築公共安定所
建築五〇名

十月縣會土木行政に就て

縣會土木常任委員 大井川正巳

縣民の各位に對しては、食糧増産の確保は勿論、八月縣會と今後の方針、産業開發、經濟復興、民生安定の面より災害に就いて既に縣政報告の内容に於て申上つたが、災害の問題が第一の案件であることを特に強調致したい。
十二年のカザリン、廿三年のアイオン、廿四年のキティ颱風と廿五年の度は合計二十三億圓の被害を蒙り、現在迄本縣の總被害額は約百三十億圓を豫想され、去る八月三、四日の水害状況を見て石城地區の例でも約一億圓の損害は土木關係である。
十月縣會は大休廿日前

各最寄の公共職業安定所
△期日
各工、定員次第切申込
地代家賃等の説明會開催
去る九日午後一時半より湯本町役場會議室に於て、本年七月三十一日現在に於ける地代、家賃等、土地の坪當賃、賃價格坪當地代等の説明會があつた

文化の日に盛大な行事

湯本町レクリエーション協會では十一月三日の文化の日、に町民の文化の日にあつた。
体育まつり、美術展、四日湯本地區連合會第一回演劇發表、短歌會のど自慢大會を催すことになつた

飲食店の宿泊御法度

違反行為はびしびし摘發

小名浜自治警察署では最近全町に於ける一部飲食店に客を宿泊させるのを常習としてゐるところがあるのを、取締りを強化することに心がけ、右に就いて同署員は次の如く語つた。
飲食店に最近一夜に客を三名も宿泊させた例もあり当局を、無視した行為であるから今後はどしどし摘發する、近頃の不景氣には同情するが脱法行為を默認するわけにはゆかない

送協議會

葉煙草の收納期が迫つたので、専賣公社平出出張所では、十二日午前十時より同所にて、輸送協議會を開催する予定

サンマ南下早し

例年通り漁獲可能か

寒々秋刀魚も本格的となり、連日一万余余が小名浜に水揚げされ、獲出来るものと思われ
では本年の漁況に就き魚体が幾分小さいが量としては、例年通り漁獲出来るものと思われ
處を約束致しているが、関係町村民は勿論、縣民の道路愛護會の積極的協力を要する
縣南地方の土木委員會調査
十月二日午前八時半、郡山土木監督所に集合し五日間の日程にて大井川、石川、東白川、西白川、東白川の調査をなした。
阿武隈川流域町の村の被害は豫想以上で御同様に申上ると同時に一日も早く復旧に萬全を期す覚悟である。
道路復興祭と愛護について
本縣の國道は延長登

赤い羽根に協力要望

割當額達成の前途遠慮

小名浜の赤い羽根募金は九日までの累計四万圓に割當額二十一萬圓に、尙前途遠慮にて町民には、更に町民の協力を要望して居る
鈴木厚生課長談
他町村の一部では戸別割當により、いち早く完納と報告した處もある様だが、町では戸別割當はなしで、専ら町民の協力により進みたいとして居る

未納金収納と利息打合

小名浜港、縣有埋立地賣拂い問題に就き去る九日午前小名浜港事務所務室に使用者側二十五名が集合、濱田所長と打合せの結果、未納金打合の結果、未納金を十月、十一月、十二月の三ヶ月に分納利息を月一分とするべく使用者側より申出たが、港事務所では縣の承認を得て處置する旨回答した

焼いかの販賣を禁止

街頭その他『の目』を利用する焼いか等の加工については、衛生的施設もなく食品衛生上、寒心に堪えないので、去る六日附をもつて、衛生法、第四條第四項により販賣禁止方縣より通達があり、即日實施することになつた

昭和26年(1951) 鉄道時報局発行 土木建築日記 機械電氣日記 化学日記 保線日記 定價各110円 小泉屋書店

社告 常に嚴正中庸を守り、堂々の論陣を張つて新時代の旋風を捲き起す『磐城日日』モラルとヒューマニズムを具現した郷土名士の所説や寄稿を掲載して地方文化の進路を示す『磐城日日』 民衆の眼となり口となつてあらゆる邪惡を暴露し正義と民主主義を標榜する『磐城日日』 新聞の品格と權威を保持するためにプレスコードを嚴守し飽迄ローカルカラーを發揮して地方新聞に異彩を放つ『磐城日日』 郷土の新聞世論の先驅『磐城日日』の購読希望者は直接本社へ御申込下さい 磐城日日新聞社

江戸前 小名浜駅前 小料理 金時 小名浜駅前 小料理 電話 二一八

お願い 名士拜見と題して本社の記者が目下小名浜町會議員の方々を訪問中であり、御多忙中恐縮ですが何卒御引見の上、御快談下さるようお願い致します 磐城日日新聞社

# 児童教育協力会

## 湯本校にて結成準備

湯本小学校PTAの委員、学年委員長、渡邊政美、学級委員長、桐原爲安、学級委員、古山可光、学級委員、大野さつき、以上の四氏が發起人となり、湯本町笠井地区児童の教育を促進するために児童教育協力会(仮称)を結成すべく準備中である。

## 甘言で二千圓を窃取

湯本町領地四〇番地、今井繁男(二八)は同番地の松本傳さん(四六)の長男光弘君(一七)をそのかたして、去る六月頃と九月十六日の二回にわたって、東京に連れて行くと、色々の甘言をもつて現金二千圓を提出させ、窃取した。この事実を聞きつけた湯本町警察署員に逮捕された。

## 自由労連幹部会を開催

去る八日午後三時半より湯本町役場内会議室に於いて石城自由労連の幹部会が開催された。出席の湯本、勿来、川部、小名浜の各労組代表は、自由労連の重要性をもち、深く考え、子供たちを指導する、教員の充実に對して、いささか寸感を述べた。

# 湯本支局通信

去る八日午後六時より湯本町、洋裁學院で行われた「家庭教育に於ける指導の方法」について、いささか寸感を述べた。

このためには、ツール司令官の言の通り、教育に女性の現職者は不適当という見解は、安んずるべきで、教育行政の方向を正しく知り、独自の教育行政のポリシーを正確につかみ、民主社会教育を推進出来る人でありたい。



## 常磐礦各區 對抗運動會

去る八日午前九時より常磐小学校庭に於いて常磐各區對抗運動會が開かれた。常磐各區の力闘が激しく、見物客も大勢集った。

## 窃盗未遂を逮捕

去る九日夜小名浜町古番地無職前科一犯矢吹三三男(一八)なる事、湯本町中野に侵入し、同家女中が発見、家人を呼んで逃げ、男は下駄を履き捨て逃走。湯本町警察署員が追跡し、石城郡上野村大字根岸下根岸二〇番地にて逮捕された。

## 日本水素の硝子を盗む

小名浜町定四一五四、日本水素人夫高木信司(五三)は昨年七月以降、数回に亘り、会社作業場より、硝子一〇枚、抗野球試合は、常磐小

# サンマ漁業速報

秋刀魚連報十日七時入  
【真盛丸】 二二三操お  
【福光丸】 漁獲中  
【千代丸】 うすき群  
【第三天神丸】 調うす  
【第七松丸】 漁七〇貫  
【第三丸】 漁一五〇貫  
【三王丸】 群うすく僅  
【勇丸】 うすき群、小

を窃取したものがあり、町署にて捜査中の處、市内某小學生三名を容疑者として、十日逮捕し目下取調中

江名町下神白一九七農夫岩下大(三八)は、去る七日午後七時頃、小名浜町下町四二煙草店瀧内氏方より、煙草光三十四個(一九一〇圓相当)を硝子容器と共に窃取、自宅に持ち帰る際、造船所附近にて、新谷巡査外四名に逮捕され、取調の上八日書類のみ平検察廳に送検

## 自由労組野 球試合舉行

湯本自由労組と勿来自由労組との對抗野球試合は湯本町中野に於いて去る八日午後二時より開始し、三日前に湯本に凱歌があがり、湯本の修養が雪辱した。

## 磐城日日に第 三種を認可

本社は先頃三種郵便物の認可申請を仙台郵政局に提出中の處十月六日附を以て許可された。

## 湯本礦で各 區對抗野球

湯本礦支店支部主催の湯本礦各區對抗野球試合は、湯本小

## 天氣豫報

【明日】北寄の風雲多い  
天氣で朝夕は一時、雨れる處もありまし  
う  
日中幾分よくなり時々晴間が見えまし  
【海上】此處二、三日割合總かた方ですが、明日午前不連続線通過により多少波立ちまし

皆様の自轉車は 宮田のギヤエム號 共榮のさくら日本號 東亞のウインドミル號 大衆的サービスの店 御来店下されば御相談に 應じます

湯本町上町 熊田輪店 電話一四三番

十日：十三日：四日間 純愛を求める若き未亡人の眞情を描く甘美な大ロマンス映畫「今ひとたびの」姉妹篇

戀しかるらん キヤスト：高杉早苗 龍崎一郎 折原啓子 山村聰 逢初夢子 伊澤一郎

二本立同時上映 磐城座 右門捕物帖 拾萬兩秘聞 キヤスト：嵐寛壽郎 志村喬 田村邦男 香川良介 原駒子 比良多恵子

女子従業員募集 高女卒以上 希望者は履歴書持参御 來社下さい 小名浜町水素東隣り 株式会社 長瀬印刷所